

|  |           |          |
|--|-----------|----------|
| 団体名<br><b>詩の会・ネビューラ</b>  | 代表者 壺阪 輝代 | 記載者 中尾一郎 |
| 所在地(市区町村名のみ)<br>岡山市  |           |          |
| 活動目的 詩の朗読を通して、言葉の豊かさ、朗読することの楽しさを味わってもらう  |           |          |
| 団体の紹介 2008年6月に詩誌「ネビューラ」を創刊。以後、隔月刊で発行を続け、2019年10月に69号を発行した。現在の同人・会員数は30名。毎年10月に朗読会「午後のポエム」をオリエント美術館地下講堂で開催している。今年で12回目を迎える。 |           |          |
| 助成を受けての活動内容  |           |          |
| 事業名 朗読会「午後のポエム」NO12  |           |          |
| 日 時 2019年10月20日(日)14:00～16:00  |           |          |
| 場 所 オリент美術館地下講堂   |           |          |
| 内 容  |           |          |
| 1 同人6名による自作詩の朗読  |           |          |
| 2 来会者6名による詩の朗読   |           |          |
| 3 「五行歌の会」同人による自作歌の朗読   |           |          |
| 4 同人による100行を超える自作詩の朗読と変幻自在なギターとのコラボレーション   |           |          |
| 5 吉備路文学館主催「少年少女の詩」の昨年度入賞者5名による自作詩朗読  |           |          |
| 6 ノートルダム清心女子大学文学部卒業生2名による自作詩朗読   |           |          |
| 7 佐野洋子作・絵『100万回生きたねこ』の絵を映像化してスクリーンに映しながら、ネビューラ同人4名が作品を群読   |           |          |
| 入場者 75名  |           |          |
| 助成を受けての成果  |           |          |
| 朗読は、音響設備の効果によって、言葉の伝達力が違ってくるが、今年は助成のおかげで、マイクの調整もうまくできて、とても聞きやすかったと好評であった。  |           |          |
| 今後の活動の課題点  |           |          |
| 詩を朗読すること、詩の朗読を聴くことで、言葉の豊かさを味わい、詩を身近に感じてもらいたい、と始めた朗読会である。回を追うごとに、楽しみに待っていてくださる方が増えてきたが、若い人たちへの裾野を広げていくことが今後の課題である。          |           |          |
| 問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)  |           |          |
| 700-0817 岡山市北区弓之町5-22-502 壺坂方 「詩の会・ネビューラ」 086-226-1761   |           |          |

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。  
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)  
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

# 午後のポエム 2019. 10. 20

